



のとちょう 議会だより

発行：能登町議会 発行日：平成25年8月1日 編集：能登町議会広報編集特別委員会



第33号の内容

サツマイモ植えをする小木保育園の園児たち

- 6月議会定例会の一般質問・・・・・・・・・・ P 2 - 4
- 6月議会定例会の議案質疑と議会議案・・ P 5
- 常任委員会レポート・・・・・・・・・・ P 6
- 議会臨時会と議会活動・・・・・・・・・・ P 7
- 議会活動と編集後記・・・・・・・・・・ P 8

第33号

いっぱん質問

平成25年第2回議会定例会における一般質問要旨



椿原安弘 議員

問 教育委員会制度

政府の教育再生実行会議は4月に教育長に教育行政の責任を一元化し、首長が議会の同意を条件に教育長の任命・罷免権を持つことを柱とする教育委員会制度改革の提言書を安倍総理に提出した。この提言に関してどのように考えるか。

答 現行制度でも町では弊害はない

町長 この提言は教育委員長と教育長との間で責任の不明確さから弊害を生じているものが原因と思う。現時点で弊害があるとは思わない。

問 国旗掲揚の推進

祝祭日などで家の前に国旗を掲揚している家庭が非常に少なくなっている。国旗を掲揚し日本人であること、日本に生まれたことを誇らしく思う意思表示として国旗を掲揚することは大変良いことだと思う。また、子や孫に継承していくべきと考える。町としても国旗掲揚を推進してはどうか。

答 広報誌や町内会等を通じて掲揚を働きかけたい

町長 平成11年に国旗国歌法が制定された。国旗を掲揚することは国民を敬っている意味もあり、国の成立に関係した祝日には国民が日本の社会に感謝する意味も込めて掲揚することになった。今後は法の趣旨に基づき、広報誌やホームページ、有線放送や町内会等を通じて国旗の掲揚を働きかけたい。



國盛孝昭 議員

問 町総合計画の見直しと今後の重点施策

合併して8年、情勢の変化に伴い分庁方式の見直しと新庁舎建設も含めた総合計画の見直しが必要ではないか。また、策定に当たってプロジェクトチームの立上げは。

答 社会情勢の変化に伴った計画の見直しを行なう

町長 世界農業遺産の登録や北陸新幹線の開業など社会情勢の変化や住民ニーズへの対応、町の創成期から成熟期へ向け庁舎問題についても各方面の提言等も踏まえて見直しを行なっていく。各課横断のプロジェクトチームも検討する。



奥成壮三郎 議員

問 『みなとオアシス』港町の活性化策

観光情報発信について町ホームページ等をもっと研究し町の魅力を発信すべきと考える。また、宇出津港に続き小木港も国土交通省から『みなとオアシス』に認定されたいがその港町をどのように賑わいの港町にするのか。

【みなとオアシスとは】

人々の賑わいや交流をつくりだすみなとなどの施設を「みなとオアシス」として認定・登録し、国がその広報活動を支援する制度。

平成25年5月3日「みなとオアシス小木」が誕生し石川県内では宇出津港に続き4番目に登録された。

答 小木港・宇出津港の賑わい創出に取組む

町長 昨年からは地域活性化支援協議会で町を見直す取組むをしている。観光ポータルサイトを構築し全国に発信していく。また、町の食や観光地を回遊できるロードマップ制作を早く仕上げる。



みなとオアシス小木



市濱 等 議員

問 人口減少と少子化対策

厚生労働省の試算では本町の人口減少率が県下最高だと試算している。町では人口減少・少子化対策についてどのような事業を実施しているか。また、今後の施策は。

答 今までの事業を強化し新たな発想で取り組みたい

町長 全国的な問題だ。町は子育て支援サービスの充実、定住促進、不妊専門相談事業を実施している。正規宅地外土地の無償提供も考えたい。

問 のと里山海道を活かす新たなソフト事業

ソフト事業というと最近よくスポーツツーリズムが話題だ。町内唯一の海水浴場である五色ヶ浜を清掃し白い砂浜を回復させ、ブルーツーリズムやスキューバダイビング等スポーツツーリズムは町観光の資源や魅力アップにつながり、町の美化にもつながると思うが。

答 五色ヶ浜の砂を白くすることが可能かどうか検討する

町長 美化条例を制定し美化運動に取り組んでいる町としては海岸線をきれいにするのは当然である。砂浜を白い砂にすることが技術的に可能かどうか分らないので知恵を借りながらやっていきたい。



町内唯一の海水浴場の五色ヶ浜
波穏やかな砂浜で、透明度が高く1日のうちに浜が5色に変わることから名付けられた。
※トイレ・更衣室・シャワー（冷水）・ロッカーあり



志幸松栄 議員

問 ライブカメラ導入

ライブカメラの設置による観光情報の発信など産業振興への寄与に対する考えを問う。

答 ライブカメラによる映像の公開を検討

町長 町の里山里海の四季の移ろいをインターネットで公開し、交流人口の拡大や自然環境の保全、産業振興にも結びつくようライブカメラの映像を公開するための構築方法、費用など最適な方法を検討し、今後考えていきたい。

問 老人福祉施設受入

首都圏では老人福祉施設入所待機者で溢れている。このような方々を受け入れれば、町内の雇用や地産の消費拡大につながると思うが。

答 今後国の動向に注視していきたい

町長 首都圏・町外の方が町の老人福祉施設等を利用された場合、雇用・地産面においてメリットがあるかと思う。その一方で町の介護保険財政の圧迫を招きかねず将来に向けた検討課題かと考えている。今後、国の動向に注視していく。

問 町の教育方針

国の教育方針は英語が世界共通語として教育開始年齢を低年齢化するなどその学力の向上を図ろうとしているが、これは世界で活躍出来る人材の育成のための教育と考えている。これを後押しする町の施策にどのようなものがあるか。

答 英語教育の充実是不可欠と考えている

町長 町では、英語教育の充実に向けて、現在2名のALT（外国語指導助手）が計画的に小・中学校で授業助手として活動した英語を通して活動し、小学校からの指導で児童の発育等が非常に上達していると聞いている。英語教育は今後一層重要になっていくものと考えている。

【ライブカメラとは】

風景などの映像をコンピュータネットワークを通じてリアルタイムに配信するサービス。



金七祐太郎 議員

問 通学路の点検と改善

昨年の亀岡市での登校時の交通事故以来、全国で登下校時の事故が多発したが、町での通学路の点検や危険箇所の改善の現状を問う。

答 危険箇所の早期解消に努める

町長 昨年7月から9月に関係者と小学校の点検を実施し、危険箇所は、能都地区3ヶ所、内浦地区2ヶ所、柳田地区で1ヶ所の合計6ヶ所で3ヶ所は昨年度に対応済みで、残る3ヶ所も早期解消に努力する。その他管下の学校に対しても街灯指導、交通安全教室等、今後も安全確保に向け取り組んでいく。



通学路点検

問 高齢者運転免許証自主返納支援事業

高齢者の加齢に伴う体の機能や判断力の低下により運転に不安を感じる方が、免許証を返納しやすうにバス・タクシー利用時の補助など、新たな運転免許証自主返納支援事業を考えてはどうか。

答 手厚い支援を十分検討する

町長 自主返納者は、交通、移動の手段がなくなるので手厚い支援をすることによって自主返納も増えていくと思われる。今後、十分検討していきたい。



鶴野幸一郎 議員

問 町施設の貸付は申し込み順の貸付か

町有地や施設の貸付について、公募入札を行わず、事業計画書提出の順に審査・決定する手続きのままでよいのか。

また、町施設の太陽光発電事業に貸す話はどうなったか。

答 他の自治体の事例を参考に慎重に対応

町長 貸付については活用策の提出だけということではない。他の自治体の事例も参考に慎重に対応する。

監理課長 町施設の屋根貸付に関しては2月に協定書を締結している。

問 公社株売却はくれぐれも慎重に

ふれあい公社を株式会社として社員に株を持たせたいとのことだが理由はなにか。また、取締役などはどうするのか。

社員を株主にすればもっと頑張るという馬にニンジン発想はいかなものか。社員の株主化によるデメリットも当然ある。一定の株を一般に売却する際、いかなる手法をとるのか。難しい面もあり慎重に対応すべきと考えるが。

答 アドバイスを頂きながら慎重に進めていく

町長 社員に株を売却し社員意識の高揚を図り、会社を発展させたい。取締役等にも株を持つてもらう予定である。

株売却にあたってはアドバイザーをもらいながら慎重に進めていく。



新平悠紀夫 議員

問 町の環境美化対策

環境美化に関する条例の制定に伴い、環境美化の意識の向上をどのように進めていくのか。

答 ごみの分別方法の周知、不法投棄防止に努める

町長 町として不法投棄防止パトロールや不法投棄禁止に関する看板の設置、また、有線テレビの字幕スーパーなどにより啓発を行なっている。分りやすいごみの分別や美化運動、不法投棄防止に関する啓発映像を自主作成し、有線放送や出前講座等により環境美化の啓発をしていきたい。



不法投棄防止看板

その他質問者
向峠茂人 議員



議案をチェック

6月議会定例会における議案質疑

● 榎原安弘 議員

平成24年度末の財政調整基金の総額はいくらか。また、一般会計・企業会計の決算見込みは。

● 企画財政課長

平成24年度末の財政調整基金の総額見込みは、約17億4900万円。

● 会計管理者

一般会計の決算見込みについては、歳入が約155億7600万円。歳出が約152億4000万円。繰越額が1億100万円。

● 上下水道課長

水道事業会計の決算見込みは、収益的収支の収入が約4億4600万円、支出が約3億7851万円。資本的収支では、収

入約1億4463万円。支出で約2億7197万円。

● 公立宇出津総合病院事務局長

収入は約23億3400万円。支出が約23億6600万円。

● 向峠茂人 議員

補正予算の緊急雇用創出事業について説明せよ。また、その雇用は地元の人を対象としているのか。

● ふるさと振興課長

平成24年度までは離職を余儀なくされた方への一時的な雇用の創出であったが、今年度からは地域に根ざしたものに對して安定的な雇用の受け皿を確保するため、雇

変わった。町のアンテナショップである近江町の地下の「のと里山里海市場」を運営している協会に對する委託料である。

● 町長

協会が募集し雇用する。町の人では金沢への通勤等が困難であるが出来るだけ地元に関わりのある人を雇用してもらえればと考えている。

● 新平悠紀夫 議員

補正予算で畜産業費に企業参入の補助金として4500万円計上されている。それについて説明せよ。また、昔から地元で畜産業を営む人への相乗効果は期待できるのか。

● 農林水産課長

企業参入ということでは

県の補助金4500万円が町を経由することになった。個人の畜産を営まれる方だけでは難しかった県内で能登牛1000頭体制が出来るということことでブランド価値向上が期待出来る。

● 奥成壮三郎 議員

衛生費の補正予算の財源調整について説明せよ。

● 環境対策課長

ごみ袋販売手数料の歳入を3200万円見込んでいたが、ごみの持ち込み量が減り手数料が減った。そのため財源調整を行なった。

● 大谷内義一 議員

赤城畜産の企業誘致の件で、当初は県と町別々に補助金を出すとのことであったが、県の補助金が町経由となった。懸念するのは、畜産関連では業者と住民との間に公害の問題が起る可能性がある。そういうことから

町経由となると責任を町が負うこととなるのではないか。

● 町長

牛を飼うようになると万が一という可能性はある。そのために赤城畜産と町で公害防止協定を結んでいる。土地は県有地ということもあるため、町は事業者と県と連携を取りながら今後を見据えていきたい。

● 鶴野幸一郎 議員

テニスのまちづくり推進事業で財源調整されているが、その事業の総額は。

● 教育委員会事務局長

事業はJPTA国際女子オープンテニス大会で、予算額は約713万円。実績額が約699万円。財源として過疎債のソフト事業を有効活用するための財源調整である。

『議会議案』

6月議会定例会における議員提出議案

● 発委第1号

国の教育予算の拡充を求める意見書の提出について

● 発委第2号

TTPの交渉に関する意見書の提出について

● 発議第4号

「歩育基本法」の制定を求める意見書の提出について

● 発議第5号

一般用医薬品販売制度に関する意見書の提出について

● 発議第6号

スポーツ庁の創設を求める意見書の提出について

● 発議第7号

後期高齢者医療制度の名称変更を求める意見書の提出について

以上6件を議会議案として、6月13日に追加提出し原案のとおり可決され、各関係機関に提出した。

総務

委員会

奥成壮三郎（委員長）
 椿原安弘（副委員長）
 國盛孝昭・向峠茂人
 宮田勝三・鍛冶谷眞一

〔答〕出来る限り調整しているが、国の補助事業の補助額の確定するものがあるため。

●町指定ごみ袋

〔問〕専決処分されているごみ袋販売手数料について説明せよ。

〔答〕ごみ袋の販売委託をしている商工会から町に入る手数料が減ったための財源調整である。

●町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

〔問〕どういう組織を想定しているのか概要を説明せよ。

〔答〕一般的な町の災害対策本部等に準じる組織。国の職員など専門家を出席させ意見を聞くこともできる体制を考えている。

●小型除雪機購入補助金

〔問〕補助率は4分の3補助か。また、町内会等制限があるのか。

〔答〕要綱を整備し補助率は4分の3で限度額60万円。町の区会・町内会の全部を対象としている。

●予算の編成について

〔問〕平成24年度補正予算で減額補正があるがどのような試算をしているのか。

教育民生

委員会

市濱 等（委員長）
 金七祐太郎（副委員長）
 南 正晴・久田良平
 新平悠紀夫・大谷内義一

6月6日に委員会を開

催し付託された報告2件、議案1件、請願1件を審議。全会一致で承認・可決・採択すべきものと決定した。審議後、管内視察を実施した。

〔問〕審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

●福祉タクシー助成事業

〔問〕福祉タクシーの利用実績が低い。制度の周知徹底、障害者の方にとって利用しやすい制度にできないか。

〔答〕周知は対象者全員に案内を出している、制度改善については、財政的な問題もあるがもっと利用していただけるようにしたい。

●塵芥処理費

〔問〕塵芥処理費215万4000円の財源調整について説明せよ。

〔答〕町指定ごみ袋の販売手数料の事業確定による財源調整である。

●管内視察

県立能登高等学校視察訪問、こどもみらいセンター耐震補強工事現場視察、(株)能登牧場建設予定地視察を行なった。



こどもみらいセンター耐震補強工事現場



能登放牧場建設予定地

産業建設

委員会

小路政敏（委員長）
 河田信彰（副委員長）
 酒元法子・志幸松栄
 山岸昭夫・鶴野幸一郎

6月5日に委員会を開

催し付託された報告4件、議案1件、請願2件、陳情1件を審議。報告4件、議案1件、請願1件は全会一致で原案のとおり可決。陳情1件は継続審査とした。また、3月議会から継続審査とされていた請願1件は賛成少数で不採択とした。

〔問〕審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

●柳田3号源泉掘削計画
 〔問〕柳田3号源泉掘削について説明せよ。
 〔答〕現在使用中の源泉のパイプが破損して、湧出量および温度が低下していることから、3号源泉の掘削を計画している。

●(株)能登牧場との公害防止協定

〔問〕尿処理など公害関係の問題は。

〔答〕県を立会人とし、町・事業主で公害防止協定を結び、地元提示している。

●補正予算（港湾関係）

〔問〕整備箇所はどこか。
 〔答〕能都庁舎前の物揚げ場。約40メートル分前倒しで整備し1年間早く完成する。

●陳情第1号融雪装置について

取水の問題等があることから現地調査等の必要があるため継続審査とした。

●請願第1号 道の駅桜峠及び観光施設における水道施設整備とそれに伴う防火施設整備について

現地視察を行うなど慎重に審議した結果、不採択とした。

第1回議会臨時会

平成25年4月17日に第1回議会臨時会が開かれました。

4月9日に任期が満了となった石川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出選挙が行なわれ、指名推選により次の者が当選されました。

当選者

町長 持木一茂



当選のあいさつをする
持木町長

第2回議会臨時会

平成25年7月12日に第2回議会臨時会が開かれました。可決された議案6件は次のとおり。

- 議案第62号 請負契約の締結について（平成24年度学校施設環境改善交付金事業能登町立宇出津小学校大規模改造工事（建築））
- 議案第63号 請負契約の締結について（平成24年度学校施設環境改善交付金事業能登町立宇出津小学校大規模改造工事（機械設備））
- 議案第64号 請負契約の締結について（平成24年度学校施設環境改善交付金事業能登町立小本中学校大規模改造工事（建築））
- 議案第65号 請負契約の締結について（平成25年度真脇ボーレポーレ簡易温泉浴場建築工事（建築））
- 議案第66号 請負契約の締結について（平成25年度真脇ボーレポーレ簡易温泉浴場建築工事（機械設備））
- 議案第67号 請負契約の締結について（平成25年度柳田3号源泉掘削工事）

議会活動報告

政府・与党へ上京陳情

平成25年6月3・4日に町議会議員による政府・与党へ陳情等を行なってきました。

■要望事項

- ①一般国道249号線の整備（六水町境から本木地内）
 - ②老朽ため池整備事業（福光地内）
 - ③水道事業に対する補助率の引き上げについて
- 以上3件について、総務大臣政務官兼内閣府大臣政務官 北村茂男衆議院議員、岡田直樹参議院議員に要望してきました。③については厚生労働省健康局水道課に対しても要望を行ないました。

■研修会

総務省過疎対策室長を講師に全国における過疎地域の現状と取組について研修してきました。



総務大臣政務次官室にて撮影

流山市議会表敬訪問

平成25年7月5日から1泊2日の日程で海老原功一議長、宮田一成副議長を初めとする流山市議会議員8名が表敬訪問されました。お互いの市・町の状況や議会改革などを中心に意見交換会や懇親会が開かれました。



議会庁舎にて意見交換会

第53代石川県町村議会議長会会長に宮田勝三議長

宮田勝三議長が第53代石川県町村議会議長会会長に就任されました。同議長会は町村議会の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与することを目的とし県内8町の町議会議員をもって組織されている。



4月から6月の主な議会活動

4月3日	議会運営委員会
4月10日	教育民生常任委員会
4月17日	議会議員全員協議会 第1回議会臨時会
4月18日	能登地区町議会連絡会総会
4月22日	広報編集特別委員会
4月23日	奥能登クリーン組合臨時会
5月1日	議会運営委員会 庁舎等の在り方検討特別委員会
5月3日	みなとオアシス小木登録証交付式
5月14日	能登空港利用促進能登町協議会総会
5月20日	教育民生常任委員会
5月22日	町会・区長会連合会表彰式・総会
5月27日	町村議会議長・副議長研修会
5月30日	議会運営委員会
5月31日	議会議員全員協議会
6月3日	議会議員による上京陳情・研修会
6月5日	第2回議会定例会（開会）
6月6日	第2回議会定例会（常任委員会）
6月7日	第2回議会定例会（常任委員会）
6月11日	第2回議会定例会（一般質問）
6月7日	議会運営委員会
6月13日	第2回議会定例会（閉会）
6月24日	奥能登クリーン組合視察研修
6月25日	石川県町村議会議長会臨時総会
6月27日	能登空港利用促進同盟会総会



『みなとオアシス小木』認証交付式

次の定例会は9月です

議会の日程については、決定しだい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしていますので、ぜひ傍聴にお越しください。ご意見などありましたら、下記事務局へご連絡ください。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

議会だよりの編集にあたり、町民の皆さんに議会の様子をできるだけ正確に伝えるよう精一杯努力したいと考えています。産業振興と安全・安心な町づくりに一層の力を注いでいくためにも、この議会だよりが皆様の安全安心の一助となっていければと思っています。皆さんのご意見をお待ちしておりますのでよろしく願います。

委員 小路政敏

広報編集 特別委員会

委員 長國盛 孝昭
副委員長 金七祐太郎
委員 市濱 等

小路 政敏
山岸 昭夫
鍛冶谷眞一